

寺
ごよみ

七 月

一 日 音澤お講
五 日 清掃奉仕

永代祠堂会

一五日 九時 準備
一六日 十一時 お講
午後一時 法要
一七日午後一時 法要
一八日午後一時 法要
一九日午前十時 法要
午後一時 法要
講師：那須野浄英師
滋賀・弘誓寺住職

三十日 黒西組

キッズサンガ
会場：称名寺

寺 報
善 巧
ぜん ぎょう

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒部市宇奈月町浦山 497
白 雪 山 善 巧 寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
<http://www.zengyou.net>



こども盆踊りは 8 月 15 日

故人を偲びお参りしましょう

永代祠堂会

七月十六〜十九日

本願寺で開催された「思春期・若者を知るための公開シンポジウム」に参加してきました。この企画は、昨年本願寺に新設された「子ども・若者ご縁づくり推進室」が取り組む活動のひとつです。たまたまのご縁で委員会のメンバーにお誘いを受け、組織の難しさを肌で感じながらも、遠慮なく意見を言わせてもらっています。

「大人は子どもや若者に対して何が出来るのか？」という以前に、ほっておくとすぐに偉くなってしまう自分自身の在り方が問われる内容でした。それを端的にあらわしている文章を紹介させてもらいます。

「私たちはそれぞれ周りの人と違った性格や性質を持っています。しかし、知らず知らずのうちに、『大多数』『標準』だと思える方に自分を合わせ、所属させて、自分は

『普通なんだ』と自らの居場所を作っているようです。そのようにして、周りとは違うこと、周りに無理に合わせることに悩み、痛みを誰にも認められず生きづらさを感じている若者がたくさんいます。思春期の悩み、苦しみの一因が、『普通はこうである』という多数派の決めつけにあるなら、浄土真宗のみ教えに生きる私たちが、全ての人の幸せを願う本来のあり方とは裏腹に、苦しめる側に立っていたのではないかとという反省が、この浄土真宗本願寺派としての取り組みの背景のひとつです。」

旧体制の組織としてはとても切り込んだ内容になっていたので、継続には様々な困難が予想されますが、期待せずにはおられません。善巧寺へ還元出来るように力を尽くします。

雪山俊隆

総代会

五月十七日

門徒会館二階にて、二十八名の参加者で有馬文義議長のもと、総代会が行われました。

先に新総代へ委嘱書が授与され、その後会議が進行しました。

平成二十六年度の報告では、縮小財政により計画していた営繕修理が行われなかったことが報告され、予算案でも引き続き縮小財政に合わせた計画となりました。今後、寺費の値上げを検討せざる得ない状況です。

また、その他の事項として、富山別院の大法要にあたってご懇志の依頼がきており、寺費に

上乘せしてお願いするか、善巧寺の大遠忌法要の残金から支出するかが討論され、結果、大遠忌法要の残金から支出することに決定しました。役員改選は以下のとおりです。

総務部

部長 中坂 岩雄

副部長 嶋田 藤一

副部長 栃澤 光雄

教化部

部長 鬼原 猛

副部長 福澤 弘

副部長 中村 和夫

営繕部

部長 澤田 正

副部長 船屋 幸弘

久田 智登司

佐々木 護

森岡 栄一

新総代

上坂 實 (浦山)

大藪 武利 (下村)

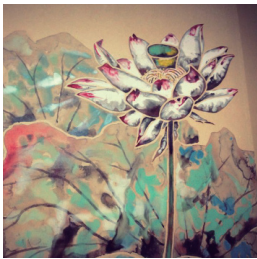
大藪 茂博 (下村)

西中 武之 (大橋)

丸田 久夫 (中陣)

山根 義治 (出)

※上坂實さんは総代会後に決まりました。



行信講座 正信偈に学ぶ

四月一日

善巧寺とゆかりの深い宗門校「行信教校」の卒業生が中心となる専精会富山支部が主催する行信講座が開講しました。天

岸浄圓師をご講師に迎え、「正信念仏偈」が成立される背景をご指導いただきました。予想以上の方にご参加いただき、第一回を順調な滑り出しで迎えることが出来ました。次回は十一月四日です。本質に触れる機会へぜひご参加下さい。



花まつり

四月十九日

前日の花つみと花飾りは近年稀にみる天候に恵まれて、こどもたちと婦人会、総代会の皆さまでスムーズに準備を行いました。当日は、朝方までは境内で縁日をやる予定でしたが、九時頃からポ

ツポツと雨が降ってきたので、本堂の中で行うことになりました。本堂が託児所のようになり、子供たちが遊びまわる様子はとても和みます。初参式では五人のこどもの誕生をお祝いしました。おめでとございます！



門徒親睦パークゴルフ大会

六月十九日

途中少し小雨が降りましたが、とても快適な気温でみなさん和我あいといと気持ちよくプレイされました。上位はとも白熱しており、優勝は栃沢地区の島田靖浩さんが受賞しました。



お寺巡り

お講の午後にお寺巡りへ出掛けました。五月一日は、ご縁の深い荻生・称名寺様へ。山号の「含暉山」は、善巧寺の僧鎔が命名していると伝わり、一代前の梵鐘には僧鎔の銘文が残されています。近年、鐘樓堂の改築や納骨堂の新築をはじめ、先々代の時代に建立された経蔵内部や、趣のある書院など、参加者一同興味深く見学させていただきました。



六月一日は、仏舎利塔へ参拝し、発願寺住職より丁寧にお話をいただきました。中でも、ご本尊釈迦如来のそばに、親鸞聖人が九才で得度された頃の像があります。得度地「青蓮院」にある像と同型で、創建時に寄贈されたものだそうです。いろいろと再確認させていただきました。



天井画観覧

お釈迦さまの誕生日に合わせて四月八日からスタートした観覧期間は、五百名以上の方がお越しくださいました。期間中、釈迦如来像に甘茶をかけるコーナーを常設しました。また、今回は法輪寺・照行寺の若坊守とご門徒の本波さんと野崎さんのご協力をいただき、ご案内や甘茶のふるまいなどのおもてなしが充実しました。その後も、お寺や地域の団体、小学生の学習授業など、諸団体の予約が続いています。



富山教区仏婦連盟 実践運動研修会

六月二十二日

今年の第一回研修会は「如月の華」の観劇会となりました。主人公九条武子さまは本願寺二十一世明如上人のご息女です。関東大震災では自ら被災されながら救援活動に奔走されました。また、女子教育の必要性を説かれて京都女子大学の前身京都女子専門学校を設立。その武子さまにお会いしようという会場には八百人近くが詰めかけて、感動の舞台に酔いしれました。



お寺座ライブ

六月十三日

九回目となるお寺の音楽会は、三組のゲストを迎え、県内外より二五〇名ほどのお客さまにお越しいただき、関係者は

六十数名、総勢三百名以上の参加者により大盛況のうちに終えることができました。境内では、宇奈月温泉のご協力で足湯やつべつべ姉妹の登場もあり、とても賑やかな雰囲気となりました。



永代祠堂会～バス運行時刻表～

永代祠堂会に合わせてバスを運行します。ひとりでも多くの方にお参りしていただきたく是非ご利用ください。乗車される方はお寺か地区の総代さんまでご連絡ください。(善巧寺 65-0055)

7 月 19 日 (日)

【宇奈月ルート】

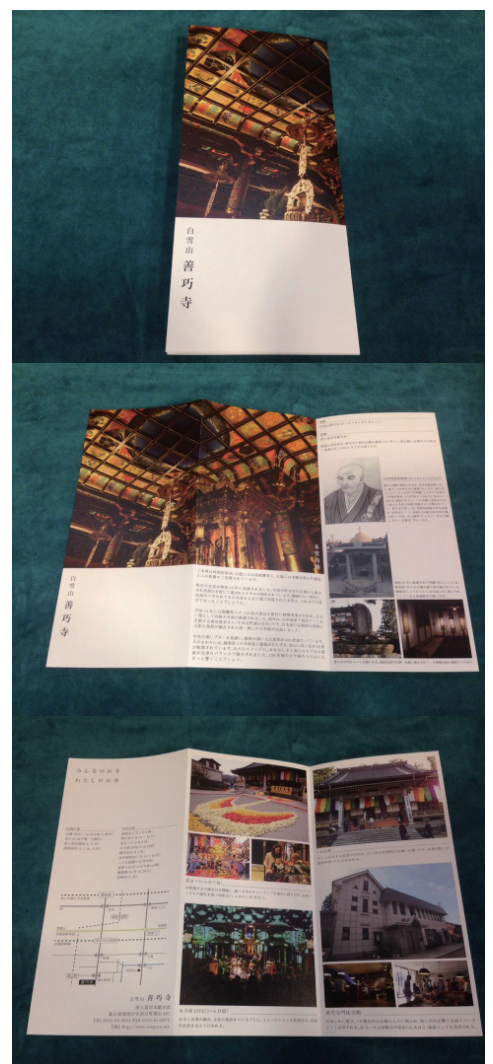
旧宇奈月小 8:40 → 音沢あいば食品 8:45 → 舟見山本ストア 8:55 → 旧愛本支所 9:00 → 中ノ口コミュニティバス停車場 9:03 → 橋場正一宅前 9:06 → 栗虫神社裏 9:10 → 愛本姫社 9:20 → 旧下立小 9:25 → 善巧寺

【入善ルート】

板屋南保環境 8:40 → 東狐国道筋公民館 8:50 → 上野 1 区公民館 9:00 → 入善町寺崎自転車 9:10 → 浦山新公民館 9:20 → 下村公民館 9:30 → 善巧寺

【黒部ルート】

農協旧石田支所 8:50 → 生地コミセン 8:55 → 栃沢公民館 9:00 → 中新バス停 9:03 → 市民会館 9:10 → 栃屋駅前 9:25 → 熊野消防屯所 9:30 → 善巧寺



お寺のパンフレットが出来ました。

平成26年度 会計収支決算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)(単位 円)

【歳入】			
款	項	費目	予算額
		布施収入	9,900,000
1	1	年中行事	1,300,000
	2	門徒法要	8,600,000
2		寺費	4,520,000
3		雑収入	200,000
4		繰越金	74,613
		合計	14,694,613

【歳出】			
款	項	費目	予算額
		寺院維持費	2,663,000
1	1	宗派課金	855,000
	2	公租公課	75,000
	3	諸会費	23,000
	4	営繕修理費	1,200,000
	5	保険費	510,000
		寺院運営費	3,630,000
	1	教化費	500,000
	2	法要費	1,000,000
	3	会議費	140,000
	4	門徒接待費	130,000
	5	事務費	350,000
	6	管理費	1,500,000
	8	雑費	10,000
3		人件費	8,400,000
4		予備費	1,613
		合計	14,694,613

歳入	歳出	次年度繰越金
15,734,466	15,530,445	= 204,021

平成27年度 会計予算

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)(単位 円)

【歳入】			
款	項	費目	予算額
		布施収入	10,500,000
1	1	年中行事	1,500,000
	2	門徒法要	9,000,000
2		寺費	4,400,000
3		雑収入	170,000
4		繰越金	204,021
		合計	15,274,021

【歳出】			
款	項	費目	予算額
		寺院維持費	2,454,000
1	1	宗派課金	850,000
	2	公租公課	74,000
	3	諸会費	20,000
	4	営繕修理費	1,000,000
	5	保険費	510,000
		寺院運営費	4,410,000
	1	教化費	600,000
	2	法要費	1,100,000
	3	会議費	150,000
	4	門徒接待費	150,000
	5	事務費	400,000
	6	管理費	2,000,000
	8	雑費	10,000
3		人件費	8,400,000
4		予備費	10,021
		合計	15,274,021

寺
ごよみ

八月

石田・生地・中新
お講

三日

バルーン教室

一〇日

バルーン教室

一五日

バルーン教室

一六日

お盆参り

九月

御助成(発願寺)

四日

音澤報恩講

七日

音澤報恩講

九日

音澤報恩講

一〇日

音澤報恩講

一一日

音澤報恩講

一二日

音澤報恩講

一四日

音澤報恩講

一五日

音澤報恩講

一七日

音澤報恩講

一八日

音澤報恩講

花の会築地参拝

二四日

音澤報恩講

二八日

音澤報恩講

二九日

栗虫報恩講

富山別院三法要

平成二十八年

五月四〜五日

三法要の修行に合わせ、本堂修復、内陣工事、境内地整備工事が行われ、総費用は四億九五〇〇万円の計画となり、各寺院へご懇志依頼が届いています。今回の懇志は、善巧寺の大遠忌法要で皆様から集まった募財の残金で賄うことになりました。

本願寺

伝灯奉告法要

平成二十八年

十月一日

平成二十九年

五月三十一日まで

本願寺のご門主継承法要です。

永代祠堂会

えいたいしどうえ
ご門徒の方々のご先祖をご縁につとまる
法要です。各家庭の法事と同様に大事に
おつとめ致しますよう。

七月十六日(木)

午前十一時 お講

午後一時 仏婦物故者追悼法要

十七日(金)

午後一時 総代物故者追悼法要

寺族・戦没者法要

十八日(土)

午後一時 内陣法名法要

十九日(日)

午前十時 内陣法名法要

午後一時 内陣法名法要

講師…那須野 浄英 師
滋賀・弘誓寺住職

※十七日と十八日はおとぎはありません。昼
食を済ませてお参り下さい。
※仏婦バザーあります。
※十九日のバス運行表は六頁をご覧下さい。

清掃奉仕

七月五日午前八時半

いじむ盆踊り

八月十五日

子供たちの盆踊り。お
孫さんやお子さんと一緒
にご参加ください。今回
は、本堂にバルーンを飾
りつけする予定です。

お盆参り

八月十六日

キッズサンガ

〜お寺の子ども会〜

七月三十日午前九時
黒西組主催の子ども会
が荻生・称名寺で行われ
ます。お寺持回りで年一
回開催される予定です。

バルーン教室

日程…八月三日、十日、十五日

時間…午前九時

場所…門徒会館二階

対象…小学生

※保育園児は保護者同伴

参加費…各五百円

先生…前田奈々さん



花まつりでお馴染みとなったバルーンアートのお
姉さんに習います。最終回で作った作品は本堂に展
示する予定です。お子さん、お孫さんを連れてどう
ぞご参加ください。

合 掌

四月から行信講座が開
講されました。住職、副
住職ともに学んだ行信教
校の卒業生が中心とな
る専精会富山支部の主催
です。天岸浄圓先生より
五十分×三回の濃厚な講
義でした。会を維持して
いけるだけの参加者を募
れるかとても不安でした
が、蓋を開けてみると
五十人ほどお越し下さい
ました。法友がこれだけ
おられることに感動せず
にはおれません。

※ ※ ※

七月は永代祠堂会、八
月はこども盆踊りとお盆
参り。上記のとおり子ど
も会もあります。初めて
の方も遠慮なくご参加
お待ちしております。

